

【管内の感染症の発生状況等について】

- 管内のインフルエンザの定点当たり報告数は再び増加しており、第4週では12.14となっています。また、管内の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の定点当たり報告数はほぼ横ばいで推移しており、第4週では1.86でした。（管内の定点当たり報告数は別表グラフを併せてご覧ください。）
- 管内の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第4週に18.50となり、県の定点あたりの報告数を上回る数値で推移しています。県内施設等における感染性胃腸炎の集団発生報告が続いているため、注意が必要です。

○ 主な感染症の定点当たり報告数

報告週	COVID-19		インフルエンザ		水痘		感染性胃腸炎		RSウイルス		伝染性紅斑	
	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県
1週 (12/29~1/4)	2.71	2.44	7.71	17.64	0.33	0.72	6.67	5.07	0.00	0.52	0.00	0.07
2週 (1/5~1/11)	1.00	2.64	9.57	11.40	1.00	0.65	7.67	7.22	0.17	0.35	0.00	0.00
3週 (1/12~1/18)	0.71	2.36	11.29	12.55	0.00	0.24	9.50	9.16	0.17	0.38	0.17	0.08
4週 (1/19~1/25)	1.86	3.25	12.14	19.31	0.50	0.41	18.50	10.68	2.75	0.59	0.00	0.00

○ 全数把握感染症の発生届 (管内)

報告週	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症
1週 (12/29~1/4)				
2週 (1/5~1/11)	結核 1件	腸管出血性大腸菌感染症 1件		梅毒 1件 水痘 (入院例に限る) 1件
3週 (1/12~1/18)				百日咳 1件
4週 (1/19~1/25)				

★ 茨城県感染症流行情報週報 (2026年第4週)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/documents/2026idwr04.pdf>

★ 茨城県感染症流行情報月報 (2025年12月号)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/std/documents/2025mrp12.pdf>

★ 茨城県衛生研究所における病原体検出情報 (2025年12月号)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/microbe/documents/202512kensyutu.pdf>

★ インフルエンザ流行情報 (2025-2026シーズン)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/2025-2026.html>

★ 茨城県感染症発生動向調査事業年報 (2023年)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/2023nenpou.html>

【感染性胃腸炎について】

- 県内において社会福祉施設等における感染性胃腸炎の集団発生が散発しております。感染性胃腸炎とは、ウイルスなどが原因となって引き起こされる胃腸炎の総称であり、原因となるウイルスにはノロウイルス、サポウイルス、アデノウイルス、ロタウイルスなどがあります。手指や食品などを介して体内に入り、おう吐、下痢、発熱、腹痛などの症状を起こします。
- 主な原因となるウイルスにはアルコールによる消毒が効きにくいので、予防には流水と石けんによる手洗いが重要です。また、ウイルスは感染者のふん便や吐物に含まれるため、処理の際には次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を行うことが大切です。

～感染性胃腸炎の注意点～

- ① スリッパや上履き、カートや車いすなど移動手段の床面接触部分を介して感染が広がる可能性がある。
- ② 消毒箇所の素材によっては消毒が不十分になりやすいため、スチームなど高温（85℃以上1～2分）でウイルスを除去する方法も検討する。
- ③ おう吐物が塵埃となって飛散することで、空気を介して口に入り感染するため、換気を行う。

★ 感染性胃腸炎（特にノロウイルス）（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/norovirus.html

★ 茨城県の感染性胃腸炎による集団発生等の状況（2025年度）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/ityouen/i_g_2025.html

【インフルエンザについて】

- インフルエンザの定点あたりの報告数が、再び増加しています。
- 学校や施設での集団発生も相次いでおり、学級閉鎖の措置をとる学校も増えてきています。
- 管内施設における集団発生について、12月まではインフルエンザA型の集団発生がほとんどでしたが、1月に入りインフルエンザB型の集団発生が増えています。
- 感染予防には、「手洗い・手指消毒」、「換気」、「マスクの着用を含めた咳エチケット」などの基本的な感染対策が有効です。特に高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化するリスクが高まります。高齢の方と会ったり、通院や大人数が集まったりするときは、マスクの着用を含めた感染対策へのご協力をお願いします。

★ インフルエンザ（総合ページ）（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

★ インフルエンザ流行情報（2025-2026シーズン）（茨城県）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/covid-19.html>

【社会福祉施設向け感染症研修会の動画を公開いたしました】

- 令和7年12月11日、県西生涯学習センターにて、児童施設向け感染症研修会を開催いたしました。多くの施設職員の方々にご参加いただき、基本的な感染症対策の説明の他、吐物の飛散に関する実演や、施設職員間の意見交換などを行いました。感染症を専門とする2名の看護師に、助言者として意見交換後の疑問にお答えいただくなどご支援いただき、大変有意義な研修会となりました。研修会にご参加いただけなかった施設の方や、内容を再確認したい方に向け、研修内容に関する動画を配信しております。資料も併せてホームページに掲載しておりますので、是非ご確認ください。